メディアプレーヤー

MEDIA JOKER



取扱説明書

ご使用上の注意事項

【安全上の注意を必ず守っていただくよう、お願い致します。】

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

⚠ 警告

◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
◆機器の分解、改良はしないでください。火災や感電の原因になります。
◆煙がでたり、異臭や異音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。
　また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
◆電源コード、接続コードの上にものをのせたり、傷つけたり・折り曲げ・押し付け・加工などは火災や感電の原因になりますので行なわないでください。
◆電源コードにほこりがたまらないように注意してください。火災の原因となります。
◆電源コードは電源プラグの根元まで確実に差し込んでください。不完全ですと感電や火災の原因となります。
◆本体を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。

⚠ 注意

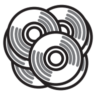
◆本製品を暖房器具などの熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・故障の原因になります。
◆本製品は、水平な場所でお使いください。水平な場所以外で使用すると動作不安の原因や製品が落下してけがの原因となります。
◆アクセスランプが点滅している間は、電源スイッチを OFF にしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になったり、データが消去する恐れがあります。
◆長い期間使わないときは、電源コードを抜いてください。ろう電などによる火災の原因となります。
◆本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしかねます。万が一に備えて重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願い致します。
◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。
◆動作中にケーブルを抜かないでください。

［注意事項］

●これらの製品は、ハードディスクは含まれておりません。
●本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
●社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
●本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしかねます。万が一に備えて重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願い致します。
●サポートについては、こちらのお問い合わせフォーム
（https://www.marshal-no1.jp/support/form.html）からお願い致します。
●営業 / サポートの受付は平日のみとなります。

目次

特長



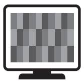
対応するファイル拡張子は33種類あります。

一般的な形式のファイルから、ちょっと特殊なものまで、ほとんどの形式を再生可能。
動画サイトのファイル形式や、DVDやBlu-rayのISOイメージファイルも直接再生できます。
※著作権保護されたDVD、Blu-rayのISOイメージは動作保証対象外となります。



HDD、メモリーカードを内蔵できます。

本体内部には3.5インチのSATA HDD、本体フロントにはメモリーカードのスロットがありますので、大容量でのデータ保存や、SDカードなどによるデータの持ち出しなども行えます。
また、USBポートも2基搭載しているので、外付けHDDなどの増設も可能です。
※本製品には、内蔵メモリは付属しませんので、別途HDDやSDカード等のご用意が必要となります。
※本製品はUSB接続する際のドライバインストール不要です（Windows7/Vista/XPの場合になります）。



コンポジットからHDMIまで、お使いのTVを選びません。

製品には、コンポジット、コンポーネント、HDMIの3種類のインターフェイスを搭載していますので、古いTVから最新のTV、PCモニタまで、使用環境を選びません。



USB接続の外付けのHDDとしても利用できます。

付属のUSBケーブルでPCと繋ぐだけで、外付けHDDとして使用できます。
※外付けHDDとして使用中は、メディアプレイヤーの機能は使用できません。

製品仕様

■パッケージ内容の確認

１．本体　２．AC アダプタ　３．USB ケーブル　（PC 接続用）　４．コンポジット AV ケーブル　５．リモコン
６．マニュアル

■対応パソコン

USB1.1 以上の端子を持つ IBM PC/AT 互換機

■対応 OS

Windows 7 / Vista / XP / MacOS 10.4 以上（PC に USB 接続する場合の対応 OS になります）

■対応インターフェイス

HDD：SATA / SATA Ⅱインターフェイス 3.5 インチ HDD（本体内部）
メモリーカード：SD（SDHC） / メモリースティック PRO / マルチメディアカード
※ SDHC カードは 32GB まで対応しております。
映像・音声出力端子：コンポジット / コンポーネント / HDMI V1.3 対応 / 光デジタル音声端子 / 同軸ピン端子

■対応フォーマット

・映像
MPEG-1 / MPEG-2 / HD MPEG-2 / DivX / XviD / MPEG-4 / HD MPEG-4 （ SP / ASP / AVC H.264 ） /
WMV、RealNetworks 8/9/10（※ 720p まで）
・音声
MP2 / MP3 / OGG Vorbis / WMA（DRM、Advanced Profile 非対応）/ PCM / LP CM / MS ADPCM /
AAC-LC / HE-AAC / COOK / RealAudio Lossless

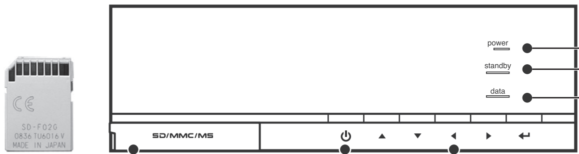
■対応拡張子

・映像
AVI / WMV/ MPEG / MP4 / MKV / MOV / RM / RMVB / VOB / ISO / IFO / DAT / ASF / FLV
M2P / TP / TS / MTS / TRP / M2TS / M4V
・音声
WAV / WMA / MP3 / AAC / OGG / FLAC / M4A
・画像
JPEG / BMP/ PNG / GIF / TIF

※著作権保護されたコンテンツの再生には対応しておりません。
※ WMV7/8 には対応しておりません。
※対応フォーマット、拡張子のデータであっても、形式・作成方法などにより正しく再生できない場合がございます。

各部の名称と主な機能

■フロントパネル



パワーランプ：
本体起動時に、青色に点灯します。

スタンバイランプ：
本体スタンバイモード時に、青色点灯します（背面の主電源のみ ON の状態）。

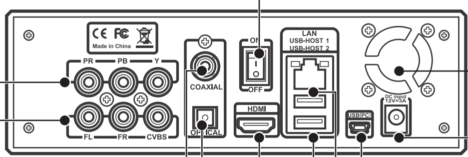
アクセスランプ：
内蔵された HDD などへのアクセス時に、青色点滅します。

メモリーカードスロット：
SD カード､メモリースティック PRO､マルチメディアカードを入れます。
※メモリーカードは画像のようにラベル面を下にして挿入してください。

電源スイッチ：
本体電源スイッチです。スタンバイモード / パワーオンの切り替えをします。

操作パネル：
メニューカーソルの移動や決定など、簡易的な操作を行います。

■リアパネル



主電源スイッチ：
本体電源スイッチです。ON にすることで、本体が起動し、パワーオンの状態になります。

コンポーネント出力端子：コンポーネントケーブルを接続します。

冷却ファン

コンポジット出力端子：付属のコンポジットケーブルを接続します。

DC-IN コネクタ：
付属の AC アダプタを接続します。

同軸デジタル端子（S/PDIF）：同軸デジタルケーブルを接続します。

LAN ポート：
LAN ケーブルを接続します。

miniUSB ポート：
付属の USB ケーブルを接続し、本製品とパソコンを接続します。

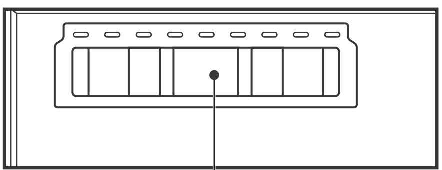
光デジタル音声端子：
光デジタルケーブルを接続します。

HDMI 出力端子：
HDMI ケーブルを接続します。

USB ポート（2 基）：
USB デバイス機器を接続します。

※コンポジットＡＶケーブル以外の映像・音声ケーブルは別売りです。
※LAN ケーブル、外付けデバイス用 USB ケーブルは別売りです。
※本製品付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。

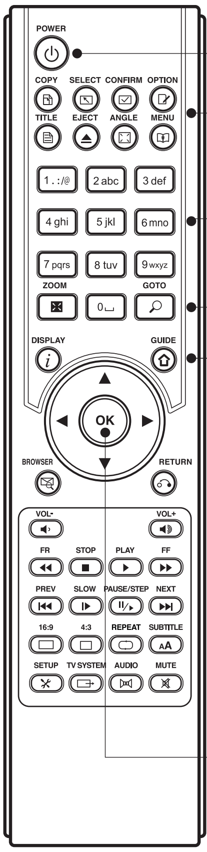
■サイドパネル



HDD スロット：SATA/SATA Ⅱ インターフェイスの 3.5 インチ HDD を接続します。

※HDD の取り付けは 11 ページをご覧ください。

各部の名称と主な機能



POWER：電源のON/OFFを行います。

COPY：ファイルコピーメニューに移動します。

SELECT：ファイルコピーメニューで、コピーするファイルを選択します。

CONFIRM：選択したファイルをプレイリストに追加します。

OPTION：オプションメニューを表示します。

TITLE：DVD ビデオのタイトルリストを表示します。

EJECT：DVD ドライブなどを接続している場合、メディアの排出を行います。

ANGLE：マルチアングル対応の DVD ビデオなどで、アングルの切り替えを行います。

MENU：DVD ビデオのメインメニューを表示します。

数字キー：数字の入力に使用します。

ZOOM：再生中の動画、静止画の拡大をします。
動画：2倍、3倍、4倍、8倍、等倍の順で切り替えます。
静止画：2倍、4倍、8倍、16倍、等倍の順で切り替えます。

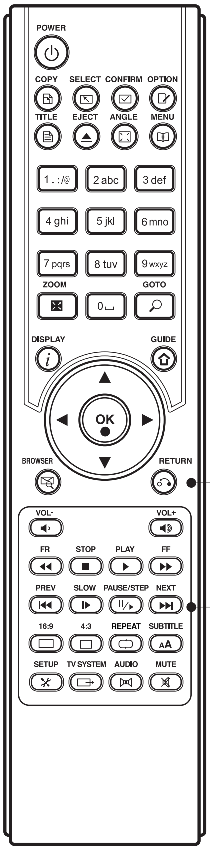
GOTO：再生中に、設定したチャプターなどの部分に移動します。

DISPLAY：再生中のファイル情報を表示します。

GUIDE：ホーム画面へ移動します。

OK：各種メニュー画面での決定を行います。

▲◀▶▼：カーソルの移動を行います。



BROWSER　再生メニューへ移動します。

RETURN　ひとつ前の画面に戻ります。

VOL-　ボリュームを下げます。

VOL+　ボリュームを上げます。

FR　再生中のファイルを巻き戻しします。

STOP　再生中のファイルを停止します。

PLAY　選択したファイルの再生、一時停止中のファイル再生を再開します。

FF　再生中のファイルを早送りします。

PREV　再生中のファイルを 1 つ前に戻します。

SLOW　再生中の動画をスロー再生します。

PAUSE/STEP　再生中のファイルを一時停止します。
動画の一時停止中にもう一度押すと、フレームスキップを行います。

NEXT　再生中のファイルを 1 つ先に送ります。

16:9　画面設定を 16：9 に切り替えます。

4:3　画面設定を 4：3 に切り替えます。

REPEAT　再生中のファイルのリピート再生を設定します。
再生中のファイルをリピート、フォルダ全体をリピート、解除の順で切り替えます。

SUBTITLE　再生中の動画の字幕設定を表示します。

SETUP　設定メニューへ移動します。

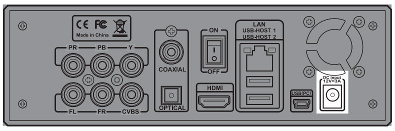
TV SYSTEM　表示形式の切り替えを行います。
NTSC、PAL、480P、576P、720P、1080i、1080P の順で切り替えます。
※TV やモニタがそれぞれの解像度に対応している必要があります。

AUDIO　オーディオ設定を切り替えます。

MUTE　再生中の音声をミュートにします。

機器の接続

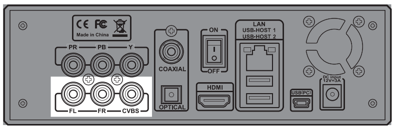
本体に付属の AC アダプターを接続します。



■コンポジット端子への接続の場合（標準画質の出力）

❶付属のコンポジットケーブルを、本体背面の赤、白、黄色の端子にそれぞれ同じ色のプラグを奥までしっかりと差し込みます。

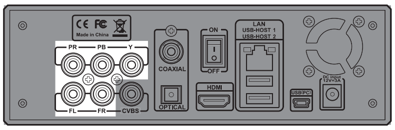
❷本体に差し込んだものと逆側のプラグも、テレビ側の赤、白、黄色の端子にそれぞれ同じ色のプラグを奥までしっかりと差し込みます。



■コンポーネント端子への接続の場合（ハイビジョン画質の出力可能）

❶コンポーネントケーブル（別売り）を、本体背面の赤、青、緑の端子にそれぞれ同じ色のプラグを奥までしっかりと差し込みます。

❷付属のコンポジットケーブルを、本体背面の赤、白の端子のみにそれぞれ同じ色のプラグを奥までしっかりと差し込みます。



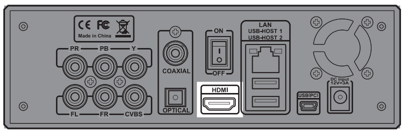
■ HDMI への接続の場合（ハイビジョン画質の出力可能・音声ケーブル不要）

❶ HDMI ケーブル（別売り）を本体背面の HDMI 端子に奥までしっかりと差し込みます。

❷本体に差し込んだものと逆側のプラグも、テレビ側の HDMI ケーブルにプラグを奥までしっかりと差し込みます。

※ご利用の環境によりましては、別途各種ケーブルのご用意が必要になる場合がございます。

※接続方法により、再生可能な解像度や音質に制限が発生する場合がございます。



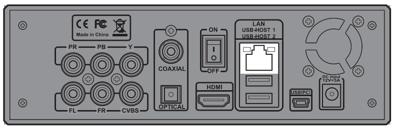
ネットワーク機器への接続

ネットワーク接続をすることで、Windows Media Player が管理する動画や音楽ファイルを TV で楽しむことができます。

●共有ファイルの再生

共有設定にした Windows Media Player が管理するファイルを再生することができます。

※ Windows Media Player は、バージョン 11、または 12 で動作確認を行っております。



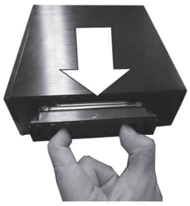
本製品の LAN ポートと、ルータやハブの LAN ポート（別売り）と接続します。
また、LAN ケーブルを接続するだけではネットワークへの接続は行えません。

※ネットワークの設定は、24 ページをご参照ください。

ハードディスクの接続

※作業時は、必ず電源をお切りください。

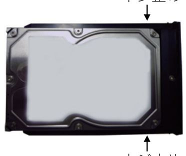
❶本体から、HDD ベイを引き出します。
引き出す際、中央のレバーをつまみながら引き出します。





HDD ベイ

❷ HDD ベイに、3.5 インチ SATA HDD を取り付け、2 箇所ネジ止めをします。



❸本体のスロットに、ベイに取り付けた HDD を、ラベル面を上にして差し込みます。
写真のように、中央のレバーをつまみながらスロットに差込、奥まで差し込まれてからレバーを離します。



これで HDD の取り付けは完了になります。

ハードディスクのフォーマット

ハードディスクをフォーマットします。次の注意事項をよくお読みになり、作業してください。

■フォーマットの注意事項

●フォーマットは、NTFS フォーマットされます。13 ページの「プレイリスト」機能を使う場合、13 ページのフォーマット手順でフォーマットを行ってください（不明パーティーションができます。この不明パーティーションを利用してプレイリストを作成します)。PC に接続して外付け HDD としてフォーマットされた HDD は「プレイリスト」機能が使えません。
本製品を東芝液晶 TV「REGZA」の外付け HDD としてお使いになる場合は、フォーマットは「REGZA」からのフォーマット機能でフォーマットされます（GPT フォーマットされますので PC と接続しても HDD は認識しません)。
本製品に USB 接続された外付け HDD 等から動画、 デジカメ画像を読み込み TV で再生します。この場合も「プレイリスト」機能は使えません。
また、SONY「torne」の外付け HDD としてお使いになる場合も同様です。

● USB 機器を接続した状態で主電源を ON にすると、USB 機器のドライブからドライブ番号が付けられます。ファイル等の削除を行う場合は、ドライブ番号をご確認の上、削除を行ってください。

●本製品に HDD を内蔵しない状態で、外付け USB 機器を接続して使用することができます。この場合も「プレイリスト」機能を使うことはできません。

●本機で HDD をフォーマットした場合、本機のシステム領域として、ごく僅かに容量を確保されますので、PC 上でフォーマットを行った場合より、若干少ない容量での認識となります（システム領域で確保される容量は、接続された HDD の約 0.3%の容量となります）。

■フォーマット方法

RETURN
※ ボタンで前の画面に戻ることができます。

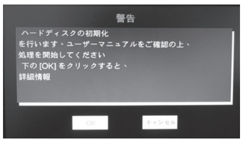
❶ホーム画面からリモコンで ◀▶ ボタンで「SETUP」選択して **OK** ボタンを押します。



❷ SETUP メニューからリモコンで ◀▶ ボタンでシステムタブを選択し、▲ ▼ ボタンで HDD フォーマットを選択し、**OK** ボタンを押します。OK、キャンセルの表示が出たら、OK を選択して **OK** ボタンを押します。



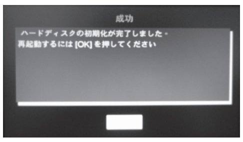
❸下記の画面が表示されたら、OK を選択し、 **OK** ボタンを押します。



❹下記の画面が表示されたら、初期化を選択し、**OK** ボタンを押します。

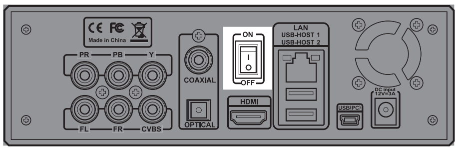


❺フォーマットが完了すると再起動を求められますので、そのまま OK を選択してください。



❻再起動後、フォーマットされた HDD が使用可能になっています。

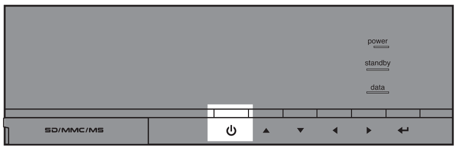
本体の電源を入れる



●本体背面の主電源スイッチを ON にします。
本体の電源が入り、正面パネルのパワーランプが青色に点灯して「ホーム画面」が表示されます。
この操作は、主電源が完全に OFF になっている時の操作になります。

本体をスタンバイモードにする





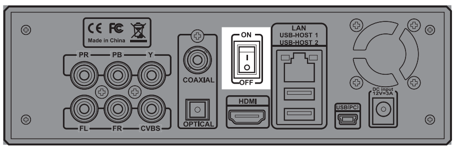
●パワーオン状態で、本体正面の電源スイッチ、またはリモコンの POWER ボタンを押します。スタンバイモードになると、内蔵 HDD の動作が止まり、正面パネルの「power」ランプが消え、「standby」ランプが青色に点灯します。

スタンバイモードから復帰させる場合は、下記の手順で本体正面の電源スイッチ、またはリモコンの POWER ボタンを押します。

●スタンバイモードの状態で、本体正面の電源スイッチ、またはリモコンの POWER ボタンを押します。

このとき、スイッチが ON になると、正面パネルのパワーランプが青色に点灯します（復帰までには数秒かかります）。

本体の電源を切る



●本体背面の主電源スイッチを OFF にします。
完全に本体の電源が OFF になり、再度電源を入れる場合は、本体背面の主電源スイッチを ON にすることで、起動します。
主電源スイッチが OFF になっている場合は、本体前面の電源スイッチ、リモコンの POWER ボタンでは、本体の電源を ON にすることができません。

ホーム画面

電源を ON にし、本製品が起動すると「ホーム画面」が表示されます。

リモコンの ◀ ▶ ボタン、または本体前面の ◀ ▶ でメニューを選び、**OK** ボタンで決定をします。

※ RETURN ボタンを押すと前の画面に戻ります。



■メニュー一覧

FILE COPY

内蔵の HDD から外付けの HDD、メモリーカードなどへ、ファイルを転送できます。

ネットワーク上への保存、またはネットワーク上からの保存はできません。

BROWSE

内蔵の HDD、メモリーカード、外付け USB 機器、ネットワーク上など、全ての対応ファイルを選択できるメニューです。

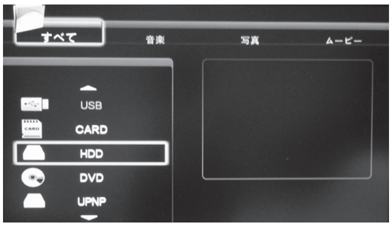
再生したいファイルの保存先を選び、その中から再生するファイルを選択します。

SETUP

本体設定やネットワークの設定を変更します。

BROWSE メニュー

ホーム画面から「BROWSE」を選択します。



ホーム画面から「BROWSE」アイコンを選択して **OK** ボタンで決定すると、ファイル保存先の一覧が表示されます。
HDD、CARD、USB、DVD、UPnP の５つの中から、リモコンの ▲▼ ボタンで保存先を選び **OK** ボタンで決定します。さらに再生したいファイルを選択し **OK** ボタンで決定すると再生が始まります。
また、すべて、音楽、写真、ムービーのカテゴリタブをリモコンの ◀ ▶ ボタンで選ぶことにより、選択している保存先にあるファイルの表示を、各カテゴリに該当するファイルのみに絞ることができます。

HDD ： 本体に内蔵した HDD の中から再生します。
CARD ： 本体に差し込んだメモリーカードの中から再生します。
USB ： 外付けの HDD、SSD の中から再生します。
DVD ： 外付けの光学ドライブの中から再生します（DVD ビデオの再生などもこちらから選択します）。
UPnP ： ネットワーク上の対応機器の中から再生します。

プレイリスト

予め設定したプレイリストから再生します。

＜プレイリストの作成方法＞

1．プレイリストに入れたいファイルにカーソルを移動し、リモコンの SELECT ボタンを押します。
ファイル名の横にチェックマークが入りますので、プレイリストに入れたいファイル全てにチェックマークを入れていきます。

2．プレイリストに入れたいファイル全てにチェックマークを入れたら、リモコンの CONFIRM ボタンを押します。

3．プレイリストが作成が完了します。

ご注意
プレイリストの作成は、本製品でフォーマットされた HDD 上でのみ行えます 。

再生方法

■動画再生

❶ホーム画面から「BROWSE」を選択して　**OK** ボタンで決定します。▲▼ ボタンで保存先を選択して
OK ボタンで決定します。

❷再生したい動画ファイルをリモコンの ▲▼ ボタン、または本体前面の ▲▼ ボタンで選びます。

・カーソルを合わせた動画は、画面右側にプレビュー表示されます（自動再生されます）。

❸プレビュー表示が始まったら、**OK** ボタンを押すことで全画面表示に切り替えることができます。

●操作方法

PLAY ▶ / OK	動画の再生を開始、再開します。
PREV ⏮	再生中に 2 回押すことで、1つ前のファイルに切り替えます。 ISO ファイルなど、チャプターが存在するファイルの場合は、1 回押すことで前のチャプターへ移動します（チャプター移動が可能なファイルを再生中の場合は、2 回押しても前のファイルへ飛ぶことはできません）。
NEXT ⏭	再生中に 2 回押すことで、1つ次のファイルに切り替えます。 ISO ファイルなど、チャプターが存在するファイルの場合は、1 回押すことで次のチャプターへ移動します（チャプター移動が可能なファイルを再生中の場合は、2 回押しても次のファイルへ飛ぶことはできません）。
FR ◀◀	再生中に押すことで、再生中の動画の巻き戻しができます。 押すごとに、等倍、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍の順に速度が切り替わります。
FF ▶▶	再生中に押すことで、再生中の動画の早送りができます。 押すごとに、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍の順に速度が切り替わります。
PAUSE/STEP	再生中の動画を一時停止します。
SLOW	再生中の動画をコマ送りで再生します。 押すごとに、3/4 倍、1/2 倍、1/4 倍、1/8 倍、1/16 倍、等倍の順に速度が切り替わります。
DISPLAY *i*	再生中の動画の情報を表示します。
SUBTITLE AA	字幕の設定を行います（対応ファイルのみ）。
MENU	DVD ビデオの ISO ファイルのメインメニュー画面を表示します。 ※ Blu-ray のメニュー表示には対応しておりません。

※プレビュー画面では、STOP、FR、FF、PAUSE ボタンの操作ができません。
　全画面表示に切り替えれば、上記操作ボタンが機能します。

再生方法

■音楽再生

❶ホーム画面から「BROWSE」を選択して OK ボタンで決定します。▲▼ ボタンで保存先を選択して OK ボタンで決定します。

❷再生したい音声ファイルをリモコンの ▲▼ ボタン、または本体前面の ▲▼ ボタンで選びます。

❸カーソルを合わせたら、PLAY ▶ またはOK ボタンを押すことで再生を開始します。

●操作方法

PLAY ▶ / OK	音楽の再生を開始、再開します。
PREV ⏮	再生中に押すことで、１つ前のファイルに切り替えます。
NEXT ⏭	再生中に押すことで、１つ次のファイルに切り替えます。
FR ◀◀	再生中に押すことで、再生中の音楽の巻き戻しができます。 押すごとに、等倍、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍の順に速度が切り替わります。
FF ▶▶	再生中に押すことで、再生中の音楽の早送りができます。 押すごとに、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍の順に速度が切り替わります。
PAUSE/STEP II/▶	再生中の音楽を一時停止します。

再生方法

■静止画再生

❶ホーム画面から「BROWSE」を選択して　**OK** ボタンで決定します。▲ ▼ ボタンで保存先を選択して **OK** ボタンで決定します。

❷再生したい静止画ファイルをリモコンの ▲ ▼ ボタン、または本体前面の ▲ ▼ ボタンで選びます。

・カーソルを合わせた静止画は、画面右側にプレビュー表示されます。

❸プレビュー表示がされたら、PLAY (▶) または **OK** ボタンを押すことで全画面表示に切り替えることができます。

●操作方法

PLAY (▶) / **OK**	スライドショーの再生を開始、再開します。
PREV (⏮)	再生中に押すことで、１つ前のファイルに切り替えます。
NEXT (⏭)	再生中に押すことで、１つ次のファイルに切り替えます。
PAUSE/STEP (II/▶)	再生中のスライドショーを一時停止します。
DISPLAY (i)	再生中の静止画の情報を表示します。
ZOOM	再生中の静止画を拡大表示します。 押すごとに、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、等倍に切り替わります。
◀	再生中の静止画の向きを左回転させます。
▶	再生中の静止画の向きを右回転させます。

※スライドショーは、設定画面で OFF にすることも可能です。
　スライドショーの設定については 23 ページをご覧ください。

※静止画の向きの回転は、スライドショーが OFF になっている状態のみ機能します。

再生方法

■ DVD / Blu-ray ビデオの再生

❶ホーム画面から「BROWSE」を選択して　**OK** ボタンを押します。
❷本体に、外付け DVD / BD ドライブを USB 接続します。正常に認識されると、画面上に「DVD 接続」と表示されます（BD ドライブを接続した場合でも「DVD 接続」の表示となります）　。
❸正常に認識が完了したら、ドライブにディスクを入れます。
❹一覧から「DVD」を選択して　**OK** ボタンで決定すると、再生を開始します。
データ形式で記録されたディスクは、記録されたデータを選択できるようになります。
※自動再生が ON に設定されている場合は、ディスクを入れると自動的に再生が始まります。

●操作方法

PLAY / **OK**	動画の再生を開始、再開します。
PREV	再生中に押すことで、１つ前のチャプターに切り替えます。
NEXT	再生中に押すことで、１つ次のチャプターに切り替えます。
FR	再生中に押すことで、巻き戻しができます。 押すごとに、等倍、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍の順に速度が切り替わります。
FF	再生中に押すことで、早送りができます。 押すごとに、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍の順に速度が切り替わります。
PAUSE/STEP	再生中のディスクを一時停止します。
SLOW	再生中の動画をコマ送りで再生します。 押すごとに、3/4 倍、1/2 倍、1/4 倍、1/8 倍、1/16 倍、等倍の順に速度が切り替わります。
DISPLAY	再生中のディスクの情報を表示します。
SUBTITLE	字幕の設定を行います（対応ディスクのみ）
MENU	DVD のメインメニュー画面を表示します。 ※ Blu-ray のメニュー表示には対応しておりません。
EJECT	接続された外付けドライブ内のメディアを取り出しします。 ※本機に接続されている間は、ドライブ本体のイジェクトボタンでは、メディアの取出しはできません。リモコンをお使いください。

ご注意

- 接続されるドライブの性能やメディアの問題により、正常に再生できない場合があります。
- 著作権保護されたデータやコンテンツの再生には対応しておりません。
- Windows で書き込みされた DVD ± R（DL 含む）、BD-R、BD-RE（DL 含む）の読取りは、マスター設定のディスクのみに対応しております。
ライブファイルシステム設定で書き込まれたディスクの読取りには対応しておりません。
- 全ての DVD / BD ドライブでの動作を保証するものではありません。

再生方法

■ネットワーク上のコンテンツの再生

❶ホーム画面から、「BROWSE」を選択して　OK ボタンで決定します。

❷再生メニューから「UpnP」を選択して　OK ボタンで決定します。

❸ネットワークへ正常に接続されている場合は、共有設定をした Windows Media Player のある PC 名が表示されますので、再生したいコンテンツを選択します。

●操作方法

PLAY ▶ /OK	動画の再生を開始、再開をします。
PREV ⏮	再生中に 2 回押すことで、1 つ前のファイルに切り替えます。
NEXT ⏭	再生中に 2 回押すことで、1 つ次のファイルに切り替えます。
FR ◀◀	再生中に押すことで、再生中の動画の巻き戻しができます。 押すごとに、等倍、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍の順に速度が切り替わります。
FF ▶▶	再生中に押すことで、再生中の動画の早送りができます。 押すごとに、1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍の順に速度が切り替わります。
PAUSE/STEP II/▶	再生中の動画を一時停止します。
SLOW I▶	再生中の動画をコマ送りで再生します。 押すごとに、3/4 倍、1/2 倍、1/4 倍、1/8 倍、1/16 倍、等倍の順に速度が切り替わります。
DISPLAY *i*	再生中の動画の情報を表示します。

※この機能で再生できるのは、Windows Media Player で再生できるファイルのみとなります。

ファイルコピー / FILE COPY

ホーム画面から「FILE COPY」を選択すると、本体に接続された HDD などから、別の接続された HDD 等へファイルの転送が行えます。

■ファイルコピーの手順

❶ホーム画面から「FILE COPY」を選択して **OK** ボタンで決定します。

❷画面左側の「ソース」から、コピーしたいファイルがある場所を選びます。

❸画面右側の「目的地」から、ファイルの保存先を選びます。
目的地の中からごみ箱を選択した場合は、コピーではなくファイルの削除となります。

❹画面左側に、選択したコピー元の内容が表示されますので、コピーしたいファイルを選び、リモコンの SELECT ボタンを押します。
※コピーするファイルが複数ある場合は、この作業を繰り返します。

❺チェックマークがファイルの横に表示されたら、リモコンの ▶ を押し、カーソルを「コピー先一覧」へ移動させます。

❻画面右側に、コピー先の内容が表示されますので、保存先のフォルダを選択して **OK** ボタンを押します（新しいフォルダを作る場合、新しいフォルダを選択して **OK** ボタンを押します）。

❼保存先が決まったら、選んだ場所にカーソルを合わせたまま、リモコンの ▶ ボタンを押します。

❽画面上に、コピー、移動、キャンセルの選択肢が表示されるので、希望する操作に合わせて **OK** ボタンを押します。
※コピーはコピー元にファイルが残りますが、移動を選択するとコピー元には選択したファイルは残りません。

❾完了の表示が出れば、コピー終了となります。
※ CD、DVD、Blu-ray ディスク、ネットワーク上からのコピーはできません。

設定メニュー / SETUP

本体の設定を変更します。

❶ホーム画面から「SETUP」を選択して **OK** ボタンで決定します。

●オーディオタブ

ナイトモード	夜間の使用に合わせ、音量を制限する機能のON/OFFを切り替えます。 デフォルト設定は「オフ」になっています。
デジタル出力	デジタルオーディオ出力を設定します。 HDMI LPCM、HDMI LPCM MULTI CH、HDMI RAW、S/PDIF LPCM、S/PDIF RAWの中からご使用環境にあったものを選択します。 デフォルトは「HDMI LPCM」に設定されています。

●映像タブ

縦横比	画面の縦横の比率を切り替えます。 Pan Scan 4：3、Letter Box 4：3、16：9、16：10から選択します。 デフォルトは「16：9」に設定されています。
ズームアウト	画面縮小機能のON/OFFを切り替えます。 デフォルトは「オフ」に設定されています。
明るさ	明るさの調整をします。
コントラスト	コントラストの調整をします。
色相	色相の調整をします。
彩度	彩度の調整をします。
ノイズリダクション	デジタルノイズリダクション機能のON/OFFを切り替えます。 デフォルトでは「自動」になっています。
ビデオ方式	ビデオ方式を設定します。 HDMI自動、NTSC、PAL、480P、576P、720P 50Hz、720P 60Hz、1080i 50Hz、1080i 60Hz、1080P 50Hz、1080P 60Hzの中からご使用環境にあったものを選択します。 デフォルトは「NTSC」に設定されています。 接続されているモニタ、テレビによっては、選択できない項目がある場合がございます。
1080P 24HZ	24コマ/秒で記録された映像を、より高画質に表示する機能です。 デフォルトでは「オフ」に設定されています。

設定メニュー / SETUP

本体の設定を変更します。

❶ホーム画面から「SETUP」を選択して **OK** ボタンで決定します。

●ネットワークタブ

LANの設定	IPアドレスの取得方法を選択します。
DHCP IP	IPアドレスを自動取得します。 ネットワーク上にDHCPサーバとして機能するデバイスがある場合に選択します。DHCP IPを選択し、OKを選ぶことでIPアドレスの自動取得を開始します。
FIX IP	IPアドレスを手動で設定します。 IPアドレスは、192.168.1.10となっていますので、家庭内または少人数のLANではそのままでLANにつながります。他に使っているPCがある場合は変更してください。 ※WindowsMediaPlayerの共有設定は、Webページ（http://www.marshal-no1.jp/support/index.html）を参照してください。

●システムタブ

メニュー言語	本体の言語設定をします。デフォルトは「Japanese」に設定されています。
テキストエンコーディング	字幕のエンコード設定をします。デフォルトは「Unicode」に設定されています。
システム更新	更新可能なソフトウェアがある場合、アップデートを行います。 USB機器にソフトウェアを入れ、接続後に選択することでアップデートが可能になります。
自動再生	DVDビデオやBlu-rayビデオのディスクを入れたときの自動再生機能を設定します。デフォルトは「オン」に設定されています。
アングルマーク	マルチアングル対応の動画再生時の、マルチアングルマークの表示設定をします。デフォルトは「オン」に設定されています。
HDDフォーマット	内蔵したHDDをフォーマットします。選択するとフォーマットの確認画面に移りますので、フォーマットする場合はOKを選択します。
システム情報	本体のファームウェアバージョンやHDD容量などの確認をします。
初期設定の復元	すべての設定をデフォルトの設定に戻します。

設定メニュー / SETUP

本体の設定を変更します。

❶ホーム画面から「SETUP」を選択して **OK** ボタンで決定します。

● MISC タブ

ファイルを自動的に再生	電源を ON にした時、予め設定したファイルを自動再生します。 再生したいファイルの保存先（USB、HDD）を指定し、ファイルの入っているフォルダ名を指定すると、次回電源 ON から自動で１つのファイルのリピート再生を始めます。※保存先のフォルダは予め用意が必要です。 フォルダ名は「半角英数」で設定する必要があります（デフォルトのフォルダ名指定は「demo」です）。
レジューム再生	動画再生を再開するときのレジューム機能を設定します。 ON に設定することで、再生を途中で止めても、次回再生時に止めたところから再開できます。この機能は、電源を OFF にしたり、コンセントから抜いても機能します。 デフォルトは「オフ」に設定されています。
スライドショータイミング	静止画を再生するときのスライドショーの間隔を設定します。2 秒、5 秒、10 秒、30 秒、1 分、2 分、オフから選択します。スライドショーにせず静止画を再生したい場合は、オフに設定してください。デフォルトは「オフ」に設定されています。
トランジッション効果	静止画の再生時、次の画像に切り替わる際の画面効果を設定します。クロスフェード、左から右、上から下、滝、蛇、解除、ストリップ左下、シャッフル、OFF から選択します。デフォルトは「オフ」に設定されています。
Ken Burns	Ken Burns エフェクトの ON/OFF を切り替えます。デフォルトは「オン」に設定されています。
シームレスプレイバック	シームレスプレイバック機能の ON/OFF を切り替えます。ON にすることで、2 層式の DVD などを再生する際、1 層目と 2 層目の切替のときに生じる、映像と音の途切れの現象を極力抑えることができます。デフォルトは「オン」に設定されています。
BGM	スライドショーや静止画再生時に BGM を流すことが可能です。フォルダかプレイリストを選択します。あらかじめ、静止画と再生したい音楽ファイルを同じフォルダにいれておいてください。音楽ファイルの再生は、１フォルダに付き１曲となります。複数曲入れても１曲のみ再生となります。BGM が必要ないときは、OFF に設定します。デフォルトは「OFF」に設定されています。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーの ON/OFF を切り替えます。ON にすることで、プレイヤーを一定時間操作していない場合スクリーンセーバーが起動し、TV やモニタへの負荷を軽減することができます。デフォルトは「オフ」に設定されています。
ムービープレビュー	再生メニューで動画を選択した時にプレビューを表示するかの設定をします。 デフォルトは「オン」に設定されています。

MEMO

MEMO

発行日 : 第一版　2010 年
発行元 : MARSHAL 株式会社
〒 111-0053 東京都台東区浅草橋 5-5-5